



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月9日

上場会社名 戸田建設株式会社

（コード番号：1860 東・大証第1部）

（URL <http://www.toda.co.jp/>）

代表者 代表取締役社長 加藤 久郎

問合せ先責任者 総務部長 山内 寿雄

（TEL：03-3535-1357）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- 法人税等の計上、その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な方法を採用しております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

（注）百万円未満切捨表示

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	219,609	-	1,892	-	601	-	588	-
18年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
（参考）18年3月期	487,044		8,905		10,460		6,321	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	1.84		-	
18年3月期第3四半期	-		-	
（参考）18年3月期	19.75		-	

（注）当期より「四半期財務・業績の概況（連結）」を開示しておりますので、前年四半期実績については記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の業績は、売上高219,609百万円、営業損失1,892百万円、経常損失601百万円、四半期純利益588百万円となりました。

当社グループの売上高には季節的変動があり、通常下半期、特に第4四半期に集中する傾向があります。一方、人件費その他の固定費は、期間経過に応じて発生することから、第3四半期においては売上高に対する割合が大きくなる傾向にあります。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	679,622	246,371	35.7	759.66
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
（参考）18年3月期	653,770	244,323	37.4	764.26

（注）当期より「四半期財務・業績の概況（連結）」を開示しておりますので、前年四半期実績については記載しておりません。

18年3月期の純資産には少数株主持分を含めていません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は679,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ25,851百万円増加しました。また、純資産は246,371百万円となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	469,000	8,000	4,800

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 15円02銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、前回公表時（平成18年11月21日）の予想を修正しております。

修正の内容につきましては、2ページをご参照下さい。

上記の予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき当社が予測したものであり、実際の業績は、経済情勢等の様々な要因により変動する可能性があります。

平成19年3月期通期 業績予想（平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日）

（1）連結業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 477,000	百万円 9,500	百万円 5,700
今回修正予想（B）	469,000	8,000	4,800
増減額（B - A）	8,000	1,500	900
増減率（%）	1.7%	15.8%	15.8%
（参考）前期実績（平成18年3月通期）	487,044	10,460	6,321

（2）個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 447,000	百万円 8,500	百万円 5,250
今回修正予想（B）	439,000	7,000	4,500
増減額（B - A）	8,000	1,500	750
増減率（%）	1.8%	17.6%	14.3%
（参考）前期実績（平成18年3月通期）	463,526	9,420	5,096

〔連結業績予想の修正理由〕

翌期完成へのずれ込み等により、売上高は若干減少する見込みです。

売上高の減少、工事採算の伸び悩み、完成工事補償引当金の積み増し等により、工事利益が15億円減少する見込みであることから、経常利益、当期純利益予想を夫々修正するものです。

〔個別業績予想の修正理由〕

連結業績予想と同様の理由により修正を行うものです。

なお、期末の配当予想につきましては、前回予想通り7円を予定しております。

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		対前連結会計年度末 増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
(資 産 の 部)	(679,622)	100	(653,770)	100	(25,851)	4.0
流動資産	<u>411,176</u>	<u>60.5</u>	<u>390,230</u>	<u>59.7</u>	<u>20,945</u>	<u>5.4</u>
現金預金	48,200		64,648		16,448	
受取手形・ 完成工事未収入金等	40,408		106,428		66,020	
未成工事支出金	251,838		152,688		99,149	
その他たな卸資産	41,749		42,910		1,161	
その他	29,991		26,177		3,814	
貸倒引当金	1,010		2,623		1,612	
固定資産	<u>268,445</u>	<u>39.5</u>	<u>263,539</u>	<u>40.3</u>	<u>4,906</u>	<u>1.9</u>
1有形固定資産	<u>79,966</u>	<u>11.8</u>	<u>78,416</u>	<u>12.0</u>	<u>1,550</u>	<u>2.0</u>
土地	60,871		59,462		1,408	
その他	19,094		18,953		141	
2無形固定資産	<u>617</u>	<u>0.1</u>	<u>631</u>	<u>0.1</u>	<u>14</u>	<u>2.2</u>
3投資その他の資産	<u>187,861</u>	<u>27.6</u>	<u>184,491</u>	<u>28.2</u>	<u>3,370</u>	<u>1.8</u>
投資有価証券	183,016		179,106		3,909	
その他	9,364		10,927		1,563	
貸倒引当金	4,518		5,542		1,024	
資産合計	679,622	100	653,770	100	25,851	4.0

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		対前連結会計年度末 増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減 額	増減率
(負 債 の 部)	(433,250)	63.7	(405,844)	62.1	(27,405)	6.8
流動負債	359,169	52.8	330,777	50.6	28,392	8.6
支払手形・ 工事未払金等	69,102		116,074		46,971	
短期借入金	49,921		50,107		186	
コマーシャル・ペーパー	14,000		-		14,000	
未成工事受入金	184,653		119,040		65,613	
賞与引当金	2,564		4,718		2,153	
完成工事補償引当金	606		631		24	
工事損失引当金	648		1,733		1,085	
その他	37,672		38,471		798	
固定負債	74,081	10.9	75,067	11.5	986	1.3
長期借入金	5,920		7,642		1,721	
退職給付引当金	29,365		28,105		1,260	
その他	38,795		39,319		524	
(純 資 産 の 部)	(246,371)	36.3	-	-	-	-
株 主 資 本	174,866	25.7	-	-	-	-
1 資 本 金	23,001	3.4	-	-	-	-
2 資 本 剰 余 金	25,595	3.8	-	-	-	-
3 利 益 剰 余 金	127,262	18.7	-	-	-	-
4 自 己 株 式	992	0.1	-	-	-	-
評価・換算差額等	67,895	10.0	-	-	-	-
1 その他有価証券評価差額金	66,079	9.7	-	-	-	-
2 繰延ヘッジ損益	5	0.0	-	-	-	-
3 土地再評価差額金	2,201	0.3	-	-	-	-
4 為替換算調整勘定	390	0.1	-	-	-	-
少数株主持分	3,609	0.5	-	-	-	-
負債及び純資産合計	679,622	100	-	-	-	-
(少 数 株 主 持 分)	-	-	(3,601)	0.6	-	-
少数株主持分	-	-	3,601	0.6	-	-
(資 本 の 部)	-	-	(244,323)	37.4	-	-
資 本 金	-	-	23,001	3.5	-	-
資 本 剰 余 金	-	-	25,595	3.9	-	-
利 益 剰 余 金	-	-	128,565	19.7	-	-
土地再評価差額金	-	-	2,544	0.4	-	-
その他有価証券評価差額金	-	-	65,991	10.1	-	-
為替換算調整勘定	-	-	434	0.1	-	-
自 己 株 式	-	-	939	0.1	-	-
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	653,770	100	-	-

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		(参考)前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %
売上高	219,609	100	487,044	100
売上原価	202,741	92.3	451,548	92.7
売上総利益	16,867	7.7	35,495	7.3
販売費及び一般管理費	18,760	8.5	26,590	5.5
営業利益(損失:)	1,892	0.9	8,905	1.8
営業外収益	1,967	0.9	2,561	0.5
営業外費用	675	0.3	1,006	0.2
経常利益(損失:)	601	0.3	10,460	2.1
特別利益	2,205	1.0	2,422	0.5
特別損失	338	0.2	356	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,265	0.6	12,526	2.6
税金費用	651	0.3	5,967	1.2
少数株主利益	25	0.0	237	0.0
四半期(当期)純利益	588	0.3	6,321	1.3



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年2月9日

上場会社名 戸田建設株式会社

（コード番号：1860 東・大証第1部）

（URL <http://www.toda.co.jp/>）

代表者 代表取締役社長 加藤 久郎

問合せ先責任者 総務部長 山内 寿雄

（TEL：03-3535-1357）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 法人税等の計上、その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な方法を採用しております。
 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

（1）経営成績の進捗状況

（注）百万円未満切捨表示

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	203,886	-	1,952	-	688	-	640	-
18年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
（参考）18年3月期	463,526		7,940		9,420		5,096	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	1.99		-	
18年3月期第3四半期	-		-	
（参考）18年3月期	15.84		-	

（注）当期より「四半期財務・業績の概況（個別）」を開示しておりますので、前年四半期実績については記載しておりません。

【経営成績の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の業績は、売上高203,886百万円、営業損失1,952百万円、経常損失688百万円、四半期純利益640百万円となりました。

当社の売上高には季節の変動があり、通常下半期、特に第4四半期に集中する傾向があります。一方、人件費その他の固定費は、期間経過に応じて発生することから、第3四半期においては売上高に対する割合が大きくなる傾向にあります。

（2）財政状態の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年3月期第3四半期	649,773		236,341		36.4	734.76		
18年3月期第3四半期	-		-		-	-		
（参考）18年3月期	625,930		237,912		38.0	739.38		

（注）当期より「四半期財務・業績の概況（個別）」を開示しておりますので、前年四半期実績については記載しておりません。

【財政状態の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期末の総資産は649,773百万円となり、前事業年度末に比べ23,842百万円増加しました。また、純資産は236,341百万円となりました。

3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	百万円	百万円	百万円
	439,000	7,000	4,500

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 13円99銭

【業績予想に関する定性的情報等】

通期の業績予想につきましては、前回公表時（平成18年11月21日）の予想を修正しております。修正の内容につきましては、2ページをご参照下さい。

上記の予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき当社が予測したものであり、実際の業績は、経済情勢等の様々な要因により変動する可能性があります。

(要約) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前事業年度末 (平成18年3月31日)		対前事業年度末 増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
(資 産 の 部)	(649,773)	100	(625,930)	100	(23,842)	3.8
流動資産	387,049	59.6	367,992	58.8	19,057	5.2
現金預金	40,799		57,445		16,645	
受取手形	10,285		15,741		5,455	
完成工事未収入金	24,897		83,733		58,835	
有価証券	-		99		99	
販売用不動産	41,399		42,331		932	
未成工事支出金	246,586		150,594		95,991	
繰延税金資産	16,976		16,979		3	
その他	7,085		3,646		3,438	
貸倒引当金	980		2,581		1,600	
固定資産	262,724	40.4	257,938	41.2	4,785	1.9
1有形固定資産	72,022	11.1	70,472	11.3	1,550	2.2
土地	56,327		55,055		1,272	
その他	15,694		15,417		277	
2無形固定資産	571	0.1	603	0.1	32	5.3
3投資その他の資産	190,130	29.3	186,863	29.9	3,266	1.7
投資有価証券	182,621		178,967		3,653	
その他	12,014		13,447		1,432	
貸倒引当金	4,505		5,551		1,045	
資産合計	649,773	100	625,930	100	23,842	3.8

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前事業年度末 (平成18年3月31日)		対前事業年度末 増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
(負 債 の 部)	(413,432)	63.6	(388,018)	62.0	(25,413)	6.5
流動負債	340,565	52.4	314,874	50.3	25,690	8.2
支 払 手 形	47,773		54,306		6,533	
工 事 未 払 金	16,334		56,262		39,928	
短 期 借 入 金	41,655		41,582		72	
コマーシャル・ペーパー	14,000		-		14,000	
未 払 法 人 税 等	1,313		3,073		1,759	
未 成 工 事 受 入 金	181,210		118,200		63,010	
預 り 金	25,558		21,758		3,799	
賞 与 引 当 金	2,469		4,518		2,049	
完 成 工 事 補 償 引 当 金	593		638		45	
工 事 損 失 引 当 金	648		1,733		1,085	
そ の 他	9,009		12,799		3,789	
固定負債	72,867	11.2	73,144	11.7	276	0.4
長 期 借 入 金	5,220		6,842		1,621	
繰 延 税 金 負 債	33,408		33,347		61	
再評価に係る繰延税金負債	1,746		1,746		-	
退 職 給 付 引 当 金	28,748		27,517		1,231	
そ の 他	3,743		3,690		52	
(純 資 産 の 部)	(236,341)	36.4	-	-	-	-
株 主 資 本	168,203	25.9	-	-	-	-
1 資 本 金	23,001	3.5	-	-	-	-
2 資 本 剰 余 金	25,573	3.9	-	-	-	-
3 利 益 剰 余 金	119,995	18.5	-	-	-	-
4 自 己 株 式	366	0.1	-	-	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等	68,137	10.5	-	-	-	-
1 その他有価証券評価差額金	66,063	10.2	-	-	-	-
2 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	5	0.0	-	-	-	-
3 土 地 再 評 価 差 額 金	2,069	0.3	-	-	-	-
負債及び純資産合計	649,773	100	-	-	-	-
(資 本 の 部)	-	-	(237,912)	38.0	-	-
資 本 金	-	-	23,001	3.7	-	-
資 本 剰 余 金	-	-	25,573	4.1	-	-
利 益 剰 余 金	-	-	121,132	19.4	-	-
土 地 再 評 価 差 額 金	-	-	2,544	0.4	-	-
その他有価証券評価差額金	-	-	65,974	10.5	-	-
自 己 株 式	-	-	313	0.1	-	-
負債及び資本合計	-	-	625,930	100	-	-

(要約) 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		(参考)前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %
売上高	203,886	100	463,526	100
売上原価	188,931	92.7	431,319	93.1
売上総利益	14,954	7.3	32,207	6.9
販売費及び一般管理費	16,907	8.3	24,266	5.2
営業利益(損失:)	1,952	1.0	7,940	1.7
営業外収益	1,932	0.9	2,481	0.5
営業外費用	668	0.3	1,001	0.2
経常利益(損失:)	688	0.3	9,420	2.0
特別利益	2,308	1.1	1,133	0.2
特別損失	338	0.2	328	0.1
税引前四半期(当期)純利益	1,281	0.6	10,226	2.2
税金費用	641	0.3	5,129	1.1
四半期(当期)純利益	640	0.3	5,096	1.1

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受注高	
	百万円	%
19年3月期 第3四半期	265,886	0.6
18年3月期 第3四半期	267,536	6.4

(注) 受注高は、当該四半期までの累計額。
パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		当第3四半期	前第3四半期	比較増減	増減率	
		〔自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日〕	〔自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日〕			
建設事業	建築	国内官公庁	29,294 (11.0%)	26,138 (9.8%)	3,156	12.1%
		国内民間	178,260 (67.0%)	185,877 (69.5%)	7,616	4.1%
		海外	201 (0.1%)	89 (0.0%)	112	125.5%
		計	207,757 (78.1%)	212,104 (79.3%)	4,347	2.0%
	土木	国内官公庁	36,065 (13.6%)	35,590 (13.3%)	474	1.3%
		国内民間	17,365 (6.5%)	16,300 (6.1%)	1,064	6.5%
		海外	- (-)	- (-)	-	-
		計	53,430 (20.1%)	51,891 (19.4%)	1,539	3.0%
	合計	国内官公庁	65,359 (24.6%)	61,728 (23.1%)	3,631	5.9%
		国内民間	195,626 (73.6%)	202,178 (75.6%)	6,551	3.2%
		海外	201 (0.1%)	89 (0.0%)	112	125.5%
		計	261,187 (98.2%)	263,996 (98.7%)	2,808	1.1%
開発事業等		4,698 (1.8%)	3,540 (1.3%)	1,158	32.7%	
合計		265,886 (100.0%)	267,536 (100.0%)	1,649	0.6%	

(注) ()内のパーセント表示は、構成比率を示す。

(2) 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
19年3月期予想	457,000	0.1
18年3月期実績	457,278	0.3

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率を示す。

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当四半期の個別受注実績は、建築工事が前年同四半期比2.0%の減少となりましたが、土木工事が同3.0%の増加となり、全体ではほぼ前期並みの同0.6%の減少となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては前回予想より20,000百万円の減少（建築10,000百万円、土木10,000百万円）を見込んでおり、上記の通り修正いたしました。